

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあつては名称) アサヒグループ食品株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒130-8602 東京都墨田区吾妻橋1-23-1	
本票作成	部署名：岡山工場 生産技術部				
主たる業種	分類コード	09	業種名：食料品製造業		
事業の概要	フリーズドライ食品、レトルト食品の製造 従業員499人 県内事業所：2箇所				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	アサヒグループ食品（株）岡山工場第2プラント		岡山県浅口郡里庄町大字里見2751番地1	
	②	アサヒグループ食品（株）岡山工場第1プラント		岡山県浅口郡里庄町大字里見4215番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 6 年度 ~ 令和 10 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 5 年度)			目標年度 (令和 10 年度)					
	15,033 t CO ₂			10,118 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (令和 5 年度) の排出量					
	①	アサヒグループ食品（株）岡山工場第2プラント		8,962 t CO ₂					
	②	アサヒグループ食品（株）岡山工場第1プラント		6,071 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		2.585 t CO ₂ / (t)	2.483 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 5 年度)	達成率 (%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

本社主導でCO₂削減の取組みの一環として、令和5年4月より買電電力を再生可能エネルギーに切り替え継続しているため大幅にCO₂の削減効果があります。また、各冷凍設備の効率運転の推進、コンプレッサの集約化や供給先の見直しによる省エネや老朽化したボイラの更新なども随時計画をしています。

【目標削減率達成のための推進体制】

アサヒグループ環境ビジョン2050を掲げ環境マネジメントシステムの構築を行い地球環境への取組強化としグループ全体でCO2削減に取り組んでいます。工場の取組として毎年原単位-1%を目標に掲げISO14001の継続認証、工場長をトップとした環境管理体制のもと、省エネ委員会を開催して、各部門と環境データを共有し、環境改善の推進を行っている。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
アサヒグループ食品（株） 岡山工場第2プラント アサヒグループ食品（株） 岡山工場第1プラント	コンプレッサー設備更新と集約化（第1プラント） LED照明への更新（両プラント）

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
アサヒグループ食品（株） 岡山工場第2プラント アサヒグループ食品（株） 岡山工場第1プラント	コンプレッサー設備更新と集約化（第2プラント） RT冷却水の熱と水の有効活用（第2プラント） LED照明への更新（第1プラント） 排水処理場ブロワ運転台数の削減（第1プラント） ボイラ本体更新（第1プラント）

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	有	工場供給電力の切替実施済
その他	無	

【その他特記事項】

--